

第26回

発表：松河 秀哉 講師

申込不要×当日参加歓迎
お気軽にご参加下さい。

高度教養教育・学生支援機構 教育評価分析センター
専門：教育工学

授業評価アンケート分析の可能性

The potential of analyzing data collected
from course evaluation questionnaires

4月22日（金） 12:10～12:50

（40分間：発表25分、質疑応答15分）

※昼休みに持参弁当を食べながら

東北大学川内北キャンパス
川北合同研究棟1階 CAHEラウンジ

正午 P D (Professional Development) 会

私がこれまで取り組んできた、授業評価アンケート結果の分析の応用事例についてご紹介させていただきます。授業評価アンケートのデータは、経年的に蓄積されると、かなり大規模なものになります。従来、授業評価アンケートは、単純集計結果のみをフィードバックすることが一般的でしたが、蓄積された大量のデータを分析すれば、アンケートの項目間の関係や、アンケートの項目と自由記述の関係などを明らかにできます。さらに、最近では自由記述内容の分類の自動化なども分析の射程に入るようになりました。

本交流会では、こうした分析を教育・学習の改善にどのように活用していけるかについて、参加者の皆様と議論させて頂ければと考えております。